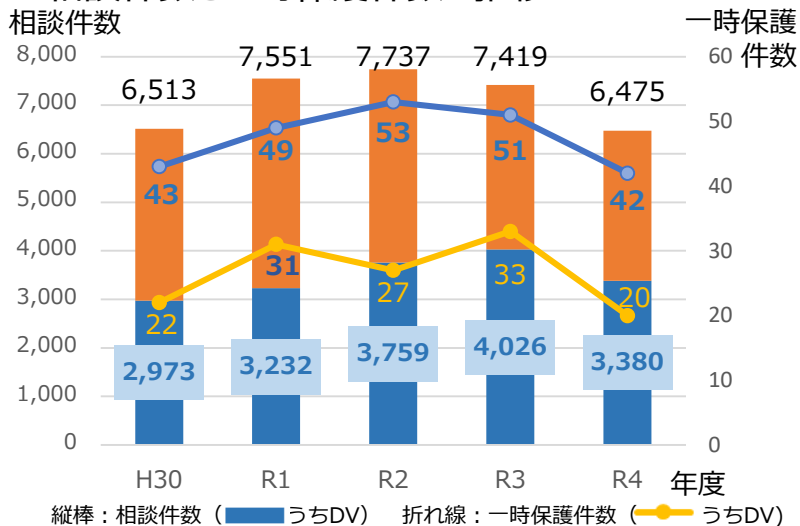


### 現状

#### (1) 富山県女性相談センターの相談状況

##### ■ 相談件数と一時保護件数の推移



##### ■ 主な相談理由 (R4)

暴力	60.2%
DV	52.2%
夫等以外からの暴力	8%
暴力以外の家族親族問題 (離婚問題を含む)	11.6%
医療関係 (病気、精神、妊娠出産等)	15.7%
住居問題・帰宅先なし	5.9%

##### ■ 婦人相談員配置状況

4名配置

### 主な課題

・相談内容が複雑化・多様化・複合化してきており、支援にあたって多くの関係機関との調整や支援を要する。

・地域での生活再建や自立支援には多くの権限や資源を有している市町村の主体的な取り組みが不可欠である

・一時保護所は、安全面への配慮から全入所者に対して、外部との連絡や外出などの制限が必要

・様々な悩みを相談できる窓口であることの周知が必要

#### (2) 県内市町村の支援に関する実態調査 (R5.10)

##### ■ 婦人相談員配置状況 (R5.10)

・4市8名配置 (富山市、高岡市(4)、黒部市、南砺市(2))、**未設置 6市** (未配置の理由)

相談件数少 (2)、人材確保できない (3)、その他 (1)

・R⑥新たに配置または、増員の予定のある市町村は無

##### ■ 女性相談窓口設置状況 (R5.10) (婦人相談員未配置の6市)

設置あり (3)、**設置なし (2)**、その他 (1)

##### ■ 課題に感じていること

・人材確保、財源、職員の知識・スキル、多様化する悩みへの対応 など

・6市町村が「相談 (少) ないため課題がわからない (3)」、「課題が無い (3)」と回答

・住んでいる市町村によって、相談・支援体制の格差が生じないようにすることが必要

・困難な問題を抱える女性の相談窓口が必要

・相談員や相談窓口対応職員の資質向上

# 富山県における困難な問題を抱える女性をめぐる現状と課題

## 現状

### (3) 県内女性対象のwebアンケート (R5.7~8県実施) 回答者797

#### ■ 不安に感じていること (9項目について不安の有無を回答)

・親や子、経済的なこと、仕事のことについて、それぞれ**半数以上が「不安」**と回答。平均で3項目について「不安」と回答するなど複数の不安を抱えている。

・「その他」の不安は、「将来に関する様々な不安」「対人関係」など多種多様

#### ■ 不安に感じていることへの相談状況

・約**2割が、「相談したかったが、できなかった」**と回答し、その理由としては、約6割が「相談できる人が周りにいなかった」、約5割が「相談先がわからなかった」ためとしている。

#### ■ 相談窓口の認知度 (16機関について回答)

・「どんな相談を受け付けているか知っている」と回答したのは、多い順に①子育てほっとライン (42.7%)、②児童相談所 (40.8%) ③女性相談センター (37.5%) であった。

・**25%が「いずれの相談窓口もどんな相談を受け付けているか知らない」**と回答している。

#### ■ 安心できる場所 (単一回答)

・約**8割が自宅**、次いで実家 (1割) となっている。

・「その他 (自由記載)」として**1.9%が「安心できる・ほっとできる場所がない」**等と記載

#### ■ 望む支援 (自由記載)

・LINEやメール相談なども含めた**「相談体制の充実、強化」**に関する記載がもっとも多く、次いで、「**居場所や交流の場の提供**」を望む記載が多くみられた。

### (4) 民間支援団体の支援を受けた女性へのヒアリング 実施2名

・支援を受けた団体は**自分のペースに寄り添って**くれ、これからのアドバイスもしてくれた。

・自治体によって**窓口対応に差**がある。支援対象者についてもっと学んでほしい。

・相談窓口は**「自分の悩みが相談してよい程度かわからない」**「窓口にどのような人がいるかわからない」ため相談しづらい。「些細な悩みでも相談して」と言ってもらえると相談に行くかもしれない。

・匿名で相談内容や支援後の状況等を発信することが支援につながるかもしれない。

## 主な課題

・多様な相談窓口や支援制度をわかりやすく周知することが必要

・個々の状況に応じた相談窓口の整備が必要

・早期に相談につながる体制づくりが必要

・相談員や相談窓口対応職員の資質向上 (再)

・相談しやすい環境づくりが必要

・個々の状況に応じた支援が必要

# 富山県における困難な問題を抱える女性をめぐる現状と課題

## 現状

### (5) 民間支援団体への調査

①活動状況調査 回答12団体（約7割が富山市内に設置する団体）  
（ ）は回答団体数

#### ■ 相談受付体制

	団体数	割合
電話	12	100%
メール	10	83%
SNS	6	50%
オンライン	4	33%
来所	10	83%

#### ■ 強み

- ・個々の状況に応じた**きめ細やかな支援**(6)
- ・**柔軟な支援**(5)、**長期的な自立支援**(5)

#### ■ 課題

- ・**財政的基盤の脆弱性**(8)
- ・スタッフの**高齢化**により人的支援の不足(7)

②ヒアリング調査 実施5団体

#### ■ 支援を行う中で感じること（課題や望ましい支援）

- ・ステップハウスやシェルターなど**居場所が不足**している。
- ・**住まいの確保**や支援の**長期化（精神疾患等による）**も課題
- ・気軽に来られる居場所やSNS相談など**入口をひろく**することも必要
- ・早期回復につながる**早期支援**が大事
- ・急性期だけではなく**中長期的支援**が必要

#### ■ 活動にあたり困っていること

- ・行政から個人情報共有してもらえないなど、**他機関との連携**がとれず支援に苦慮している。
- ・意欲も専門性もあるが、**資金と人材**が不足している。
- ・DV被害者等を支援しているためテレビ取材等が受けづらく**周知が難しい**。

#### ■ 行政への要望等

- ・民間団体の力を信じてほしい。**協働してほしい**。
- ・**中長期的な支援**を行う相談センターと居場所、気軽に来られる居場所 の確保
- ・**窓口職員の資質向上**
- ・活動のための支援（補助金拡充など）

## 主な課題

・専門的な知見、柔軟な対応など行政機関のみでは対応が行き届きにくい支援を行う民間団体との連携・協働が必要

・支援団体の発掘・育成、活動継続のための支援が必要

・行政と民間で必要な情報を共有できる体制整備が必要

・民間団体の行う、困難な問題を抱える女性への支援についての周知協力

・個々の状況に応じた中長期の支援が必要

・相談員や相談窓口対応職員の資質向上(再)

・早期に相談につながる体制づくりが必要（再）

## 計画の位置付け

困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（令和四年法律第52号）第8条第1項に基づき策定する、富山県における困難な問題を抱える女性への支援のための施策の実施に関する基本的な計画

## 計画期間

令和6年度から令和10年度  
（5年間）

## 計画の目標（目指す方向）

富山県内のすべての女性の人権が尊重され、安心かつ自立して暮らすことができる社会づくり

## 基本目標

基本目標1

困難な問題を抱える女性の意思に寄り添った早期からの切れ目ない包括的な支援の提供

基本目標2

関係機関等の連携・協働による支援体制の充実・強化

# 富山県困難な問題を抱える女性支援基本計画（骨子案）

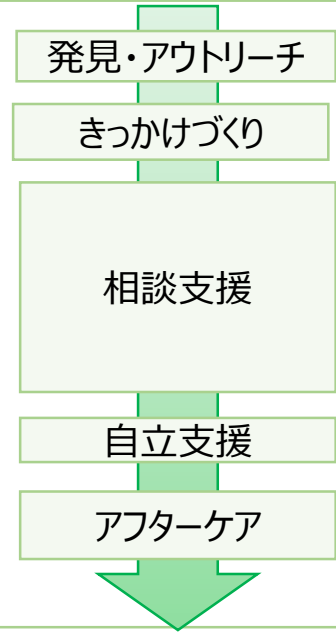
## 基本目標

## 施策の方向性

### 基本目標 1

のの意困  
提切思難  
供れにな  
目寄問  
なり題  
い添を  
包っ抱  
括たえ  
的早る  
な期女  
支か性  
援らの

- 未然防止と早期に相談につながるための環境づくり
- 行政と関わりが持ちづらい女性への居場所の提供
- 女性の意思を尊重した相談や一時保護等支援の実施
- 心身の回復や日常生活の回復に向けた支援
- 同伴児童への支援
- 女性の希望や意思に応じた自立支援
- 地域での生活再建を支えるアフターケアの推進



### 基本目標 2

の協関  
充働係  
実に機  
・よ関  
強る等  
化支の  
援連  
体携  
制・

- 支援機関の機能強化
- 支援の中核機関の連携体制強化
- 民間団体との連携・協働の充実
- 関係機関の連携協力体制の強化

# 富山県困難な問題を抱える女性支援基本計画（骨子案）

## 推進指標

指標	R⑤	R⑩
基本計画策定市町村数	—	全（15）市町村
県における支援調整会議（※）の設置	—	R⑥に設置
女性相談窓口設置市町村数		全（15）市町村
女性相談支援センターがどんな相談を受け付けているかを知らない割合	6割	引き下げる
相談したかったけどできなかった人の割合	2割	引き下げる
女性相談支援員及び窓口担当者に対する資質向上研修の実施	年2回	年3回以上
協働する民間団体数		

※支援調整会議（法第15条）：【設置】 地方公共団体の努力義務

関係機関間で、困難な問題を抱える女性への「支援を適切かつ円滑に行うために必要な情報交換」「支援の内容に関する協議」を行うもの

年月	内容
令和5年 7月1日～8月20日	県内女性対象アンケート調査（Web）
8月18日～9月17日	支援団体活動状況調査及びヒアリング調査
10月10日～10月16日	県内市町村の支援に関する実態調査
10月27日	「第1回富山県困難な問題を抱える女性支援基本計画策定検討委員会」開催 ・富山県の困難な問題を抱える女性の現状と課題について ・富山県困難な問題を抱える女性支援基本計画骨子案について
12月上旬	「第2回富山県困難な問題を抱える女性支援基本計画策定検討委員会」開催 ・富山県困難な問題を抱える女性支援基本計画素案について
12月中旬～1月上旬	パブリックコメント(意見募集)実施 市町村への意見照会
令和6年 2月中旬	「第3回富山県困難な問題を抱える女性支援基本計画策定検討委員会」開催 ・富山県困難な問題を抱える女性支援基本計画案について
3月	計画策定、公表